



- ◆ 今回の特報は、和梨（有袋・無袋）と西洋梨（有袋・無袋）に分かれております。
- ◆ 結実不良園地では、和梨（有袋）の定期防除を実施して下さい。
※詳細については5/17に配布致しました、ナシ情報「結実不良園 今後の防除について」をご覧ください。
- ◆ 6/10（木）に講習会を開催致します。本年の南水では、中野市全域で結実が不足しているため仕上げ摘果を含め新梢管理中心に行います。
※詳細は、6/2 同時配布の講習会開催通知・ナシ部会特報 No3 をご覧下さい。
- ◆ 次面には西洋梨の定期防除について記載しています

● 和梨（有袋）の定期防除（収穫前や収穫中の作物への飛散に十分注意してください。）

【有袋】6月下旬の薬剤散布（前回より15日後）		◆ 散布日：6月 日
散布時期	6月25日～30日頃 ※左記は目安となります	◆ 散布量 リットル
散布薬剤	水 100ℓ 展着剤 20ml アーデントフロアブル 50ml（前日、3回） ロブドー水和剤 125g（14日前、5回）	
対象病害虫	黒斑病、シンクイムシ類、カメムシ類、ハダニ類	
散布量	10a当り：450ℓ以上	
注意事項	① <u>袋掛け後の防除とする。</u> ② 【代替】ロブドー水和剤に代えて、キノンドー顆粒水和剤1,000倍（3日前、9回）でもよい。 ③ 【代替】通常展着剤に代えて、固着性展着剤のアビオンEの1,000倍を使用すると薬液付着効果が高まる。	

● 和梨（無袋）の定期防除（収穫前や収穫中の作物への飛散に十分注意してください。）

【無袋】6月下旬の薬剤散布（前回より10日後）		◆ 散布日：6・7月 日
散布時期	6月30日前後 ※左記は目安となります	◆ 散布量 リットル
散布薬剤	水 100ℓ 展着剤 20ml アーデントフロアブル 50ml（前日、3回） ロブドー水和剤 125g（14日前、5回）	
対象病害虫	黒斑病、シンクイムシ類、カメムシ類、ハダニ類	
散布量	10アール当り：450ℓ	
注意事項	① 【代替】通常展着剤に代えて、固着性展着剤のアビオンEの1,000倍を使用すると薬液付着効果が高まる。	

● 西洋梨（有袋）の定期防除

【有袋】6月下旬の薬剤散布（前回より15日後）

散布時期	6月20日前後 ※左記は目安となります	◆ 散布日：6月 日
散布薬剤	水 100ℓ 展着剤 10mℓ シトラーノフロアブル 100mℓ (30日前、3回) 劇スプラサイド水和剤 66g (7日前、3回)	◆ 散布量 リットル
対象病害虫	輪紋病、シンクイムシ類、カイガラムシ類	
散布量	10a当たり：600ℓ	
注意事項	① <u>輪紋病対策</u> ：輪紋病感染防止のため、散布後3日以内に袋を掛ける。 ② <u>ハダニ類対策</u> ：カネマイトフロアブル1,000倍（前日、1回）を加用する。 ③ スプラサイド水和剤は劇物登録薬剤です。購入の際は印鑑を持参してください。	

【有袋】6月末の薬剤散布 特別散布

散布時期	6月30日前後 ※左記は目安となります	◆ 散布日：6・7月 日
散布薬剤	水 100ℓ 展着剤 10mℓ オキシラン水和剤 200g (3日前、9回)	◆ 散布量 リットル
対象病害虫	輪紋病	
散布量	10a当たり：600ℓ	
注意事項	① <u>輪紋病対策</u> ：袋掛けが遅れている場合は、今回の特別散布を実施する。 散布時期は前回より10日後を目安とする。	

● 西洋梨（無袋）の定期防除 ※輪紋病の最重要防除期間

【無袋】6月中旬の薬剤散布（前回より10日後）

散布時期	6月20日前後 ※左記は目安となります	◆ 散布日：6月 日
散布薬剤	水 100ℓ IC ボルドー412 3.3kg	◆ 散布量 リットル
対象病害虫	輪紋病	
散布量	10アール当たり：600ℓ	
注意事項	① IC ボルドー412 に代えてオキシラン水和剤の500倍（3日前、9回）でもよい。 ② 葉やけ防止のため涼しい時間帯に散布する。	

【無袋】6月末の薬剤散布（前回より10日後）

散布時期	6月30日前後 ※左記は目安となります	◆ 散布日：6・7月 日
散布薬剤	水 100ℓ IC ボルドー412 3.3kg 劇スプラサイド水和剤 66g (21日前、2回)	◆ 散布量 リットル
対象病害虫	輪紋病、シンクイムシ類、アブラムシ類、カイガラムシ類	
散布量	10アール当たり：600ℓ	
注意事項	① IC ボルドーに代えて、オキシラン水和剤の500倍（3日前、9回）でもよい。 ② 葉やけ防止のため涼しい時間帯に散布する。 ③ スプラサイド水和剤は劇物登録薬剤です。購入の際は印鑑を持参してください。	